

令和 8 年台風第 15 号の接近に伴う防災体制について

標記について、盛岡地方気象台によると、8 月 11 日（火）は、台風第 15 号の接近に伴い未明から一部地域で雨が降り始め、昼前から夕方にかけては、沿岸部を中心に積乱雲が発生し、内陸を含めて警報級の大雨となり、夜遅くにかけて土砂災害の危険性も高まる見込みです。

また、全域で北よりの暴風となり、海上では大しけとなる見込みです。

つきましては、各市町村においては、下記事項にも留意しつつ、大雨や土砂災害に厳重に警戒するとともに、暴風や高波にも備え、風雨のピークを待たずに避難所の開設や避難指示を行う等、気象情報を注視しながら適切な対応を取られるようお願いします。

なお、県では、災害警戒本部を 8 月 11 日午前 0 時に立ち上げることとします。

記

1 台風接近に伴う風雨等の状況

- (1) 台風接近の影響が本県で最も大きくなるのは、8 月 10 日 11 時現在の予測では、11 日の 9 時頃から 18 時頃までとされていること。
- (2) 土砂災害については、大雨のピークを過ぎた後も長時間警戒を要する可能性があること。

2 留意事項

- (1) 台風第 15 号の進路によって、積乱雲の発生する場所及び時間帯が変わる可能性があるため、常に最新の気象情報を注視し、対応を行う必要があること。
- (2) 先月末以来の降雨により地盤が緩んでいる場所があるため、内陸も含め、土砂災害に厳重に警戒いただきたいこと。

3 県の体制等

- (1) 災害情報システムについては、警報発表前の対応も入力できるよう、本日 17 時頃に立ち上げる予定であること。
- (2) 県の災害警戒本部（県本部のみ）については、8 月 11 日午前 0 時に立ち上げること。
- (3) 災害警戒本部の立上げ後に、県・市町村間の随時の情報共有が可能となるよう、通常の連絡手段に加え、ZOOM を用いた連絡回線を開設すること。
- (4) 盛岡地方気象台において、8 月 11 日 10 時、13 時、16 時に ZOOM 等を用いた気象情報の解説を行う予定であること。